

函館市観光コンベンション部・北海道新幹線新函館開業対策推進機構との連携事業

## 「Hut」モニターツアーを実施します

東日本旅客鉄道株式会社(以下「JR東日本」)は、函館市などと連携して観光開発に取り組んでいる「函館」にむけて東北エリア発の旅行商品「Hut(フット)函館」を、2008年12月より発売しています。

今回、函館市・北海道新幹線新函館開業対策推進機構などと連携し、更なる函館観光の振興を目的として、函館市がオススメする「まちあるき」コースや「Hut号」として運転する貸切りの市電にご乗車いただくなど、特別なモニターツアーを実施します。

1泊2日(往復交通+宿泊)で、おとなお一人様10,000円の価格で、計100名のお客さまを募集します。

今後、モニターとして参加したお客さまのご意見を魅力ある商品づくりに活かしてまいりたいと思います。多くのご応募をお待ちしております。

### 「Hut」モニターツアーの概要

函館市がオススメする「まちあるき」コースをボランティアガイドとともに巡っていただき、そのコースについての感想等を簡単なアンケートにご協力いただきます。

応募はHutホームページ(<http://www.jr-sendai.com/Hut/>)から申込みいただきます。

ご応募にはHut Web会員登録が必要です。登録は無料となっております。

- ・募集人数 100名 申込みは1組2名様限定(各日10組20名)
- ・募集期間 2011年10月7日(金)10:00~10月20日(木)23:59
- ・旅行期間 2011年11月6日(日)~11月11日(金)出発 1泊2日限定
- 除外日 2011年11月10日(木)出発
- ・旅行代金 仙台駅発着限定 お一人様10,000円(おとな・子ども同額)
- ・旅行企画実施 東日本旅客鉄道株式会社

申込みが定員を超えた場合には厳正な抽選の上、当選者を決定いたします。応募者全員のお客さまへ抽選結果をメールにてお知らせいたします。

### 「Hut」とはこんな旅です

「わたしらしく、ゆったりと。」をコンセプトに、多くの観光地を巡るより同じ地域をじっくりと巡る北海道の快適な過ごし方を提案する旅です。季節毎に見所ある観光スポットや地元の方のみぞ知るB級グルメ店等を絵日記風で紹介しています。また、「Hut」専用のWEBサイトがあり、WEB会員には地元のお店の協力により、ちょっぴりプレゼント等がもらえるクーポン等の特典をご用意しております。「Hut(フット)」とはドイツ語で帽子という意味であり、女性が旅に向かう際に帽子を被ることをイメージし、北海道方面の各地域をゆったりと巡ってほしいという意味を込めました。

2010年5月20日より「Hut札幌」も発売しております。



モニターツアー募集の詳細につきましてはHutホームページにてご案内いたしております。

<http://www.jr-sendai.com/Hut/>



## 1日目

スーパー白鳥15号 徒歩  
 函館駅前 函館駅前  
 13:44着 電停 (14:20頃)

天候などの諸事情により、行程が変更となる場合がございます。

市電 Hut 号運行!

まちあるきガイドも乗車!!

五稜郭公園前電停 (14:35頃)

上半部マンチュアサンドライト、下半部マジユルカブルーという渋い旧塗装を纏った昭和25年製。映画・ドラマの撮影によく使用されるこの列車をモニターツアーの期間に市電「Hut号」として貸切運行します。

五稜郭公園ガイドツアー

五稜郭公園前電停 (16:05頃)

函館旅行で訪れたい場所「五稜郭公園」。まちあるきガイドが皆様に幕末の舞台にご案内いたします。基本的な五稜郭公園のガイドに加え、箱館奉行所の外側からの探求ガイドや五稜郭の正面入口を防御するための出塁「半月堡」に実際登ってのガイドなど普段は案内されることはないポイントも今回はご案内します！（箱館奉行所館内、五稜郭タワー展望台には入場いたしません。）

隠れ観光スポット!緑の島散策ツアー

大町電停 (16:35頃)

「緑の島」全景 (昼)

函館湾・ベイエリアの景観

ガイドのイチオシ

函館港を一部埋め立て造成された「緑の島」。実は、ここは函館山、元町の坂道、ベイエリアなどの景観を楽しめる、ガイドおすすめの隠れスポットです!

## 2日目

出発まで自由行動

スーパー白鳥34号  
 函館駅 13:56発

函館の魅力をお伝えいたします。

(現地解散)  
 (17:30頃)

ボランティアガイド 団体  
 一會の会 佐藤会長

ガイドは変更となる場合がございます。

